

ぼくらの知らない 環境問題

ケムトレイル



これって
ひこうきぐも
じゃないの!?

THINKER mini book 1

ひこうきぐも

2種類あるって
知ってる??



ケムトレイル

なかなか消えず、
広がります。
空が真っ白に！



コントレイル

短い尾をひいて
すぐに消えます。
空は青いまま！



※コントレイルのように短い尾をひいた雲でもケムトレイルである場合があるようです。また、日本ではコントレイルは、ほとんど見られないという意見もあります。

ケムトレイル

ホントにこわい成分

アルミニウム

バリウム



うつ病の原因に…



アルツハイマー
の原因に…

インフルエンザウイルス



インフルエンザ
の原因に…

でも、人間の体に
害となるものを
わざわざまくのは
おかしくない？

etc…

目的は、「地球温暖化対策」
太陽光をさえぎるためと
言われています。



いったいどこで? ケムトレイル まかれているの?



世界中です。

連日みかける
こともあるよ!



首都圏
じゃなだけ
ないよ!

もちろん日本でも。

全国各地で報告されています。

みんな知らないうちに
へんな空気を吸っているかもしれない…。

でも、それホント? 信じられないよ!!

イギリスでは、過去に
空から細菌をばらまいていた
ことを、国が認めている。



英・自民党議員
ノーマン・ベーカー氏

市民からの要求に従い、英・自民党議員
ノーマン・ベーカー氏は、政府に対して
ケムトレイルについて再三の回答を求め
ました。ついに、2002年 国防省は、
1940年～1979年の40年間にわたり、
飛行機などによる国民を標的にした細菌
散布実験をしてきたことを認める声明文

を出しました。旧ソ連によるバイオテロを想定した実験でした。

この実験の中心的役割を担ってきた
のが、ポートンダウン研究所です。
同研究所は、新聞社の取材に対し、
現在の実験状況については、公表す
るつもりはないとしています。



政府による化学物質の散布

アメリカでも、過去に 空から細菌をばらまいていた ことを、国が認めている。



ロサンゼルスのテレビ局・NBC4は、「毒の空？」と題して国民の健康を害するケムトレイルの存在を伝えました。(2007年)
また、ルイジアナ州のテレビ局・KSLAは、「1949年～1969年まで、米軍が国民を対象に生物兵器実験を極秘に行っていた」ことを報道しました。(2007年)

米国議会は、長年にわたって国民を対象にした生物兵器実験を極秘で行っていたことを1977年と1994年に公表しています。



日本はどうなの!?

市民による反対運動
がさかんな欧米に
比べると……。



市民グループが
アースデイに出展
「健全な空気を吸う権利を」



ケムトレイル反対ポスター
「空を見てみよう。
ケムトレイルを止めさせよう」

日本では、**ケムトレイル** の存在を
を知っている人がまだ少ない。

日本政府は、ケムトレイルの存在を認めていません。
けれど、対米追従政策を続けてきた日本が本当に散布
していないでしょうか。空を見てください。残念なこ
とに、欧米の空と同じように、ケムトレイルを確認
することは簡単です。どんな理由であれ、意図的な
大気汚染は許されないことではないでしょうか。

考えよう。ぼくらの地球環境。



THINKER mini book シリーズ

1. ぼくらの知らない環境問題
「ケムトレイル」
2. ぼくらの知らない薬害
「子宮頸がんワクチン」
3. ぼくらの知らない社会
「お金のしくみ」
4. ぼくらの知らない世界
「戦争のしくみ」
5. ぼくらの知らない現実
「人口を減らすってホント？」

大きな問題をまえに個人ができるることは、ひとりでも多くの人に知ってもらうことです。「伝える」活動にご協力ください。そのツールとして、この mini book をご利用ください。

すべての考える人々へ

<http://www.thinker-japan.com>